

突破できるか! アルプスの大雪崩!

追う者、追われる者、世界を動かす影の男たちを乗せて
緊迫のアルプス山中を轟走するアトランティック急行!



アバランチエクスプレス

AVALANCHE EXPRESS

日本ヘラルド映画

Herald

ロバート・ショウ リー・マービン
リング・エバース、アラン・リブー、シェル
ホルストワーナー、ブルース・フレイコーン
ジョー・ティムス、チャーリー・ヘス

マークロブソン監督作品
製作 マーティン・ルーサー
脚本 ジャック・ハーリー
音楽 アラン・マーヴィン
ナレーション チャーリー・ヘス
（カラー作品）アメリカ・ロード・ピクチャーズ

アバランチ エクスプレス

〈デラックスカラー〉パナビジョン◆アメリカ・ロリマープロ作品◆原作・早川書房刊◆日本ヘラルド映画

LORIMAR PRODUCTION presents AVALANCHE EXPRESS A FILM BY MARK ROBSON

緊迫のサスペンス

アバランチ・エクスプレス……雪崩特急。スイスアルプスの難所、サンゴタール峠にさしかかったヨーロッパ縦断列車「アトランティック急行」にものすごい地鳴りとともに巨大な雪崩が襲いかかった。それは今度こそこの列車を呑みこんでやろうという屈強な意志がこもっているように見えた。

問題のアトランティック急行には西側に亡命したソ連国家安全委員会議長、セルゲイ・マレンコフが乗っている。そしてこの雪崩は彼を抹殺しようとするKGB当局の仕業であった……。

「アバランチ エクスプレス」はアルプスの大雪崩をクライマックスに追うもの、追われるものの息をもつかせぬスリルとサスペンスにあふれる見せ場たっぷりの大アクション娯楽篇である。「カサンドラクロス」のパワーと重量感、「007／ロシアより愛をこめて」の男と男の智力と肉体を賭けた闘い、それらをあわせもつスケール大きいエンタインメント。

ミラノ→チューリッヒ→ケルン→アムステルダムと夜の闇を衝いて疾風のごとく急行列車が走る。しかしその中では生命をかけて、追うもの、追われるものの死闘が展開される。正統派アクション映画のファンならこたえられない作品である。

主演はリー・マービン、ロバート・ショー、マクシミリアン・シェル、リンダ・エバンス、ホルスト・ブーフホルツ、脚本は「夕陽に向って走れ」のエイブラハム・ボロンスキイ、監督は「大地震」のマーク・ロブソン。

偶然だが、ロバート・ショーと監督のマーク・ロブソンが撮影終了後、日たたずしてこの世を去った。両人の遺作となったわけである。

イメージテーマ曲をゴダイゴが歌っているのも話題である。

物語は……コードネーム「アンジェロ」なる人物とミラノで接触せよ——そう指令をうけたCIA情報部長ハリーはミラノのスカラ座に現われた「アンジェロ」を見て驚いた。ソ連次期政権の座を狙うタカ派の領袖グレゴリー・プラチコの腹心マレンコフだったのだ。こんな大物がなんのために西側へ亡命を? 驚くハリーに手短かにマレンコフは説明する。次期権力の座にタカ派のプラチコがつくと東西のバランスにひびが生じ、世界平和が危うくなる。そこでタカ派を失脚させるためマレンコフが亡命したのである。

これを知った凄腕のブニン一派が攻撃をしかけてきた。彼は配下の組織を動員してマレンコフと、ハリー以下CIA局員を抹殺すべく次々と手をうつしてきた。

ミラノ発のアムス行に乗った一行をまず、人工雪崩を起して列車ごと抹殺しようと仕掛けてくる。しかし客車を切り離し／＼してからうじてトンネルに逃げこむアトランティック。

業を煮やしたブニンは自ら、ヨーロッパに亡命している有名な科学者に変装して乗り込んでくる。轟進する列車で、凄絶な銃撃戦やがて勝負はアムスの運河沖の海まで持ち越される。高速艇での追撃につぐ追撃! はたして生き残ったのはどちらか——そして世界平和は。



6月中旬大ロードショー!

道玄坂線屋前
渋谷東宝 (461)
2268

